

# 事業報告

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

戦後の開拓事業により入植した開拓者による開拓営農は、国民・消費者への安全・安心な食料供給の一翼を担ってきており、現在、二世、三世に引き継がれ、積極的に展開されております。

農畜産業を取り巻く情勢は、肥育素牛・初妊牛価格、生産資材価格及び配合飼料価格の長期間に亘る高止まり、特に今年1月以降の新型コロナウイルス感染症による牛肉需要の減退に伴う枝肉価格の下落などにより、経営はさらに厳しい状況にあります。

また、環太平洋連携協定（TPP11）や日欧EPAの発効に加え、日米貿易協定も発効したことに伴い関税が低下したことにより、農畜産物の輸入が増加し、国内農畜産業への影響が一層深刻となりました。

このような中であって、当協会においては、これまで実施してきた事業に加え、最終年となる開拓畜産・酪農生産基盤強化事業予算を大幅に拡大し、着実に実施しました。

具体的には、

- ① 開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、岩手県で農畜産業に関する講演会を開催しました。
- ② 開拓後継者、開拓組織の担当者等の国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、スイス、イタリア、スペインへの海外研修を実施しました。
- ③ 全国開拓青年・女性研修会は、会員の協力を得て全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会とともに、青森県で開催しました。
- ④ 会員及びブロック協議会等が実施する各種研修会、共進会、開拓地の農畜産物を消費者に広くPRするための行事や開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の実施による家畜の生産・導入などに助成しました。
- ⑤ 「開拓情報」を発行し、農政の動き、畜産技術・畜産経営に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動を中心に幅広い情報提供に努めました。
- ⑥ 戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。

これらは、いずれも会員はじめ関係機関の指導と協力により円滑に実施することができました。

## I 一般概況

### 1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・平成 31 年 4 月 16 日 ・令和 元年 5 月 9 日 ・令和 元年 6 月 13 日 ・令和 元年 6 月 14 日 ・令和 元年 9 月 21 日～29 日	・決算監査、第 11 回監事会 ・第 33 回理事会 ・第 34 回理事会 ・第 7 回定時総会 ・海外研修（スイス、イタリア、スペイン）
・令和 元年 10 月 16 日～18 日	・全国開拓青年・女性研修会（青森県）
・令和 元年 10 月 29 日 ・令和 元年 11 月 12 日 ・令和 元年 12 月 12 日 ・令和 元年 12 月 26 日 ・令和 2 年 3 月 11 日 ・令和 2 年 3 月 12 日	・第 35 回理事会 ・講演会（岩手県） ・第 36 回理事会 ・第 4 回臨時総会（みなし決議） ・第 37 回理事会 ・事業概況説明会（東京）

### 2 総会・理事会

#### (1) 総会

##### ○ 第 7 回定時総会

招集文書の発送 令和元年 5 月 13 日  
総会開催日 令和元年 6 月 14 日  
開催場所 三会堂ビル  
総会開催日会員数 22  
出席者数 22 （内訳）本人出席 20、書面議決 2  
決議（承認）事項

第 1 号議案 平成 30 年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第 2 号議案 平成 31 年度理事報酬の決定の件

第 3 号議案 平成 31 年度監事報酬の決定の件

##### 報告事項

- 1 平成 30 年度事業報告の件
- 2 平成 31 年度事業計画及び平成 31 年度予算の件
- 3 資金調達及び重要な設備投資の見込の件

##### ○ 第 4 回臨時総会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和元年12月13日

提案の内容

第1号議案 理事1名選任の件

決議があったものとされた日 令和元年12月26日

令和元年12月13日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の正会員全員に対して、臨時総会の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、令和元年12月26日までに当協会の正会員全員から書面による同意の意志表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づき、当該提案を承認可決する旨の第4回臨時総会の決議があったものとみなされました。

## (2) 理事会の開催

### ○ 第33回理事会（令和元年5月9日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①平成30年度事業報告及び財務諸表等の承認について
- ②理事及び監事の報酬について
- ③定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

報告事項

- ①公益目的取得財産残額及び遊休財産額等について
- ②債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ③ブロック会議の質疑（概要）について
- ④開拓畜産・酪農生産基盤強化事業実施要領の一部改正について

協議事項

- ①投資有価証券の運用の上限設定について
- ②今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席8名、欠席1名、  
監事出席3名

### ○ 第34回理事会（令和元年6月13日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①就業規則の一部改正について

報告事項

- ①第7回定時総会について

②令和元年度海外研修の参加者募集について

③今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席8名、監事出席3名

○ 第35回理事会（令和元年10月29日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

報告事項

①令和元年度上半期の職務執行状況報告について

②開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の募集状況について

③債券の買い換え等について

④債券及び仕組債の信用情報と時価について

⑤台風15号に伴う義援金の支出について

⑥今後の役員会等の予定について

協議事項

①開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の後継事業について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席8名、監事出席3名

○ 第36回理事会（令和元年12月12日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

①補欠役員候補者の推薦について

報告事項

①法人検査の指摘事項と対応について

②令和元年度全国開拓青年・女性研修会の結果について

③備品取得積立資産の取崩について

④今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席8名、監事出席3名

○ 第37回理事会（令和2年3月11日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

報告事項

①令和元年度第3・四半期の職務執行状況報告について

②開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の交付決定について

③次期理事候補者の推薦依頼について

④今後の役員会等の予定について

決議（承認）事項

①令和2年度事業計画及び令和2年度予算等について

ア令和2年度事業計画及び令和2年度予算について

イ資金調達及び設備投資の見込みについて

②役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正について

③役員候補者の公募について

④法人会計から公益目的事業会計への振替について

協議事項

①法人検査の指摘事項と対応について

出席等 決議に必要な出席理事の数4名、理事出席6名、欠席3名、

監事出席3名

### 3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中央団体		2			2
地方団体		20		1	19
地方 団 体 訳	農協連合会	3		1	2
	農 協	12			12
	事 協	1			1
	開拓者連盟	2			2
開拓振興協会		2			2
合 計		22		1	21

### 4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採用)	本年度 退 任 (退職)	本年度末 現 在
役 員	常勤役員	1			1
	非常勤役員	8	1	1	8
	監 事	3			3
	計	12	1	1	12
職 員	一般職員	1			1
	出向職員	4			4
	計	5			5

## 5 情報公開

定款、会費規程、役員報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

## II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り、国民への食料の供給を推進するため、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

### 1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と、開拓者の相互交流を図ることにより、農業経営の発展及び開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料を安定的に供給するため、次の事業を実施しました。

#### (1) 講演会

開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、岩手県盛岡市において開催するとともに、講演会の概要をホームページに掲載しました。

日 時	令和元年 11 月 12 日（火）午後 1 時から午後 5 時
場 所	ホテル大観
講師・演題	鈴木宣弘氏（東京大学大学院教授） 演題「みんなで守る食・農・暮らしの未来」 山下欽也氏（岩泉ホールディングス（株）代表取締役社長） 演題「価格や量とは別次元で未来をつくる」～度重なる苦境をのりこえて～
参加者	123名
広報	協会ホームページ、開拓情報、岩手日報社、チラシ、ポスター
後援	岩手県、盛岡市、滝沢市、一般社団法人岩手県畜産協会、公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会、岩手日報社、一般社団法人岩手県開拓振興協会、岩手花平農業協同組合

## (2) 海外研修

TPP11 や日欧EPA等の発効など海外との関わりが多くなってきていることから、開拓後継者、開拓組織の担当者等が海外の農畜産業の実態等を見聞することにより国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、海外研修を実施するとともに、研修の概要をホームページに掲載しました。

期 間	令和元年9月21日(土)～9月29日(日)
研 修 地	スイス、イタリア、スペイン
参 加 者	18名(事務局3名含む。)

## (3) 全国開拓青年・女性研修会

開拓営農の担い手である後継者として全国で営農に取り組んでいる青年・女性の資質の向上と相互の連携の強化、交流を図るため、全国開拓青年・女性研修会を全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会と開催するとともに、研修会の概要をホームページに掲載しました。

日 時	令和元年10月16日(水)～18日(金)
場 所	青森県八戸市(八戸グランドホテル)
視 察 先	東北町ほか
参 加 者	78名

## (4) 全国開拓代表者大会

全国開拓代表者大会の実施の計画はありませんでした。

## 2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携の維持・強化を図るとともに、開拓者の営農の一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月、定期に発行し、購読を希望する者に無償で提供するとともに、ホームページに掲載しました。

発行に当たっては、農政の動き、農畜産の技術及び経営に関する情報の提供、優れた開拓農家、開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報の提供、紙面の充実に努めました。

開拓情報の主な記事は、次のとおりです。

発行年月 (号)	主 な 記 事
31.4 (732)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳用牛等の増頭を支援 全国開拓振興協会</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-76-</li> <li>・穀物・大豆の国際価格ほぼ横ばい</li> <li>・「健康志向」過去最高を記録</li> <li>・ハクサイ 5割減肥でも収量変わらず</li> <li>・オーチャード 増収とコスト低減の効果</li> <li>・和子牛 初乳摂取の注意点</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
1.5 (733)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日米貿易協定交渉始まる</li> <li>・〈特別寄稿〉想定以上の畜産物輸入増と「TPP 超え」不可避の日米交渉</li> <li>・集落営農数が1万5千割れ</li> <li>・食の安全・地元産に高い関心</li> <li>・夏ホウレンソウ 日射に応じた管理で増益</li> <li>・豚房ごと床面消毒し豚回虫卵殺滅</li> <li>・交雑去勢 ビオチン給与で収益アップ</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
1.6 (734)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都府県の生乳ひっ迫傾向続く Jミルク</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-77-</li> <li>・農業関連3.8%増の2兆1044億円 17年度6次産業化総合調査</li> <li>・農作業中の熱中症に注意</li> <li>・夏ダイコン 効果的なキスジノミハムシ防除体系</li> <li>・ヘアリーベッチで大豆の雑草防除</li> <li>・牛の暑熱対策 畜舎環境の整備を</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
1.7 (735)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振興協会・連盟が総会開催</li> <li>・振興協会・連盟総会での主催者挨拶</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-78-</li> <li>・19年 農業経営体数2.6%減</li> <li>・農作物の夏季高温対策</li> <li>・乾乳期20日短縮で周産期疾病リスク低減</li> <li>・19年 畜産統計</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>



発行年月 (号)	主 な 記 事
1. 8 (736)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料自給率 37%過去最低 農水省</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-79-</li> <li>・全国開拓青年・女性研修会を青森県下で開催</li> <li>・既婚女性 肉料理・サラダの頻度増</li> <li>・ネギ・トマト 新赤色ネットでアザミウマ侵入抑制</li> <li>・酪農現場での暑熱対策</li> <li>・黒毛和種 モミ米 SGS 給与と肥育期間短縮を両立</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
1. 9 (737)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概算要求 18.2%増、2兆7307億円</li> <li>・〈緊急寄稿〉やはり「失うだけの日米 FTA」</li> <li>・20年度農林水産予算概算要求の重点事項</li> <li>・秋の農作業安全確認運動スタート</li> <li>・ハウレンソウ 土壌消毒剤の混和・ビニール被覆省略</li> <li>・牧草地雑草「イタドリ」サイレージ化</li> <li>・肥育牛ふん堆肥 暗きょ管設置で発酵促進</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
1. 10 (738)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日米貿易協定が最終合意</li> <li>・〈緊急寄稿〉法治国家を逸脱する「つまみ食い」協定の強行は許されるか</li> <li>・都府県の生産量0.5割下方修正 生乳需給</li> <li>・経済性・簡便化志向強まる 消費者動向調査</li> <li>・秋冬キャベツ 施肥量を3割削減・省力化</li> <li>・乳用牛 不飽和脂肪酸多い飼料に注意を</li> <li>・子牛の体調観察などこまめに</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
1. 11 (739)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第71回通常総会を開催 全開連</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-80-</li> <li>・青森で全国開拓青年・女性研修会</li> <li>・味・鮮度等を重視、8割超</li> <li>・果樹 積雪を破断し枝への負荷軽減</li> <li>・乳用牛 次産で繁殖成績改善の傾向 分娩後早期の潜在性ケトosis治療で</li> <li>・黒毛和種 ビタミンA次回欠乏時期を推定</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>

発行年月 (号)	主 な 記 事
1.12 (740)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手で講演会を開催 全国開拓振興協会</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-81-</li> <li>・抗菌薬の適正使用を推進</li> <li>・全営農類型で経費増加</li> <li>・タマネギべと病 苗床から本ぼへの感染に警戒</li> <li>・家畜輸送時も快適性に配慮</li> <li>・18年度肉用牛・肥育豚生産費</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
2.1 (741)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日米貿易協定が発効</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-82-</li> <li>・農水関係 2兆3109億円 20年度予算案</li> <li>・生産基盤強化プログラム策定 政府</li> <li>・「食べる機会」タマネギがトップ</li> <li>・獣害対策 通電性「のれん」が効果あり</li> <li>・2つ以上の方法で繁殖データ管理</li> <li>・乳去勢・交雑ともに減少続く見込み 20年肉牛出荷頭数予測</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
2.2 (742)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生乳生産2年連続増産へ Jミルク</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-83-</li> <li>・開拓の苦難を語り継ぐ「岩手戦後開拓物語」開催</li> <li>・18年 多くの業種で減益に</li> <li>・ニホンナシ 除芽で使用花粉量抑える</li> <li>・十分な敷料と工夫で臭気抑える</li> <li>・第一胃発酵の安定が重要 蹄葉炎予防対策</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>
2.3 (743)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農水省と意見交換会 全日本開拓者連盟</li> <li>・「食料・農業 知っておきたい話」-84-</li> <li>・食料自給率に新目標</li> <li>・春の農作業安全確認運動スタート</li> <li>・施設キュウリ 養液栽培+つる下ろし整枝法</li> <li>・整理整頓・ムダ取りで作業効率化</li> <li>・漢方「五苓散」をかん腸し回復 早期の子牛下痢症対策</li> <li>・畜産物需給見通し</li> </ul>

### 3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定した供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図る必要があることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

#### (1) 開拓関係諸行事

会員が当協会の示す開拓関係諸行事事業から選定して実施する開拓営農支援対策及び開拓営農推進対策に助成しました。

#### (2) ブロック開拓関係諸行事

ブロック協議会が当協会の示すブロック開拓関係諸行事事業から選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に助成しました。

#### (3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、開催者の申請により当協会の会長の表彰状のほか副賞を贈呈しました。

#### (4) 開拓畜産・酪農生産基盤強化

畜産・酪農経営を行う開拓者が、生産基盤の維持・拡大を図るため、家畜を生産・導入する場合に、これらの費用に対し助成しました。

### 4 調査・研究事業

#### (1) 資料の一般公開

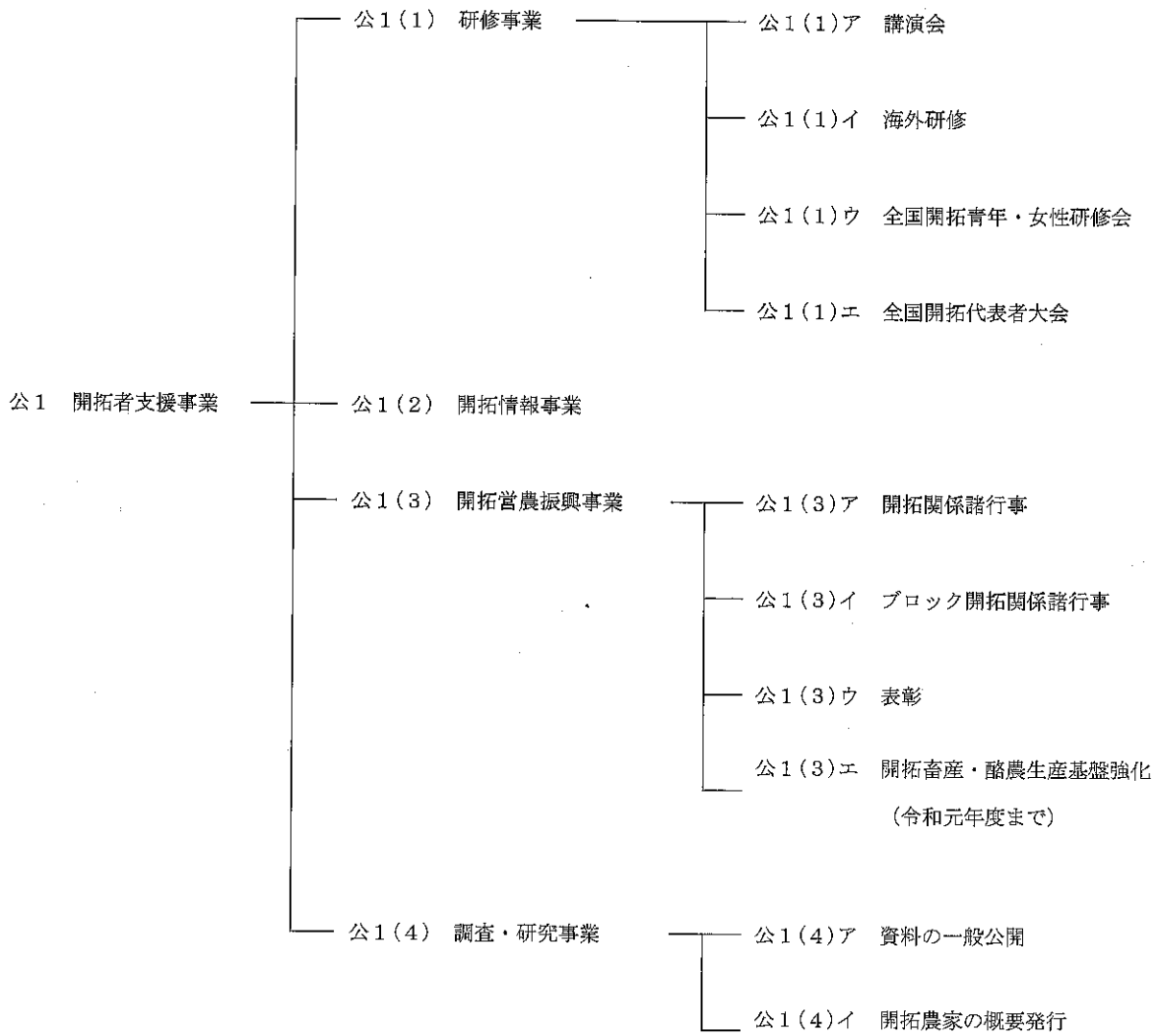
戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。

また、昨年度に引き続き開拓の歴史、開拓の精神などを記録している開拓記念碑の調査を会員の協力を得て、実施しました。

#### (2) 開拓農家の概要発行

開拓農家の概要発行の計画はありませんでした。

# 参考一事業体系図



### Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

#### (参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成19年4月20日法務省令第28号)

#### 第34条(事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。